

# スポーツさく

## 佐久市体育協会機関紙 No. 17

- 発行人/ 佐久市体育協会 会長 清水 浩
- 所在地/ 長野県佐久市中込 2939 佐久市総合体育館内/  
TEL 0267-62-2020 FAX 0267-63-0480
- E-メール [sakushitaikyou@sakunet.ne.jp](mailto:sakushitaikyou@sakunet.ne.jp)
- 発行日/ 平成 27 年 3 月 10 日 ●印刷所/ (株) ダンバラ印刷



柳田清二市長講演（概要）

市長講演会、役員・評議員交流会……1  
静岡交流会、小学生駅伝大会……2  
市民スケート大会、市民弓道大会……2  
市民祭卓球大会、市町村対抗ゴルフ大会……3  
バドミントン全国大会、ゲートボールねりんピック栃木……3  
県大会以上の結果（含望月剣道大会個人戦結果……4  
体育協会法人化への動き……5  
家庭婦人バレーボール、空手道世界大会……6  
強歩大会・鯉祭りマラソン、編集後記……6

### 佐久市体育協会役員・ 評議員会交流会

平成二十七年二月十二日（木）

佐久グランドホテルにおいて佐久市体育協会役員・評議員交流会が四部構成で行われました。

#### 第一部 総務委員会

#### 第二部 理事会

#### 第三部 柳田清二佐久市長講演

#### 第四部 交流会

特に講演会・交流会は柳田佐久市長、榎澤晴樹教育長、山浦俊彦社会教育部長、土屋孝体育課長の四氏をお迎えし、五十名を超える参加者を得て有意義な会とすることができました。市長からは、行政と体育協会との連携に関わること、および体育協会に期待することの視点から講話をいただきました。その概要をご紹介します。

### 【講話の概要】

三月十四日の北陸新幹線金沢までの延伸・高速交通網整備により、佐久の益々の発展の可能性が高まっているととらえる。その可能性をより高いものとしていくために、行政と体育協会との強い連携が不可欠であろう。その視点として、

#### 一 交流人口創出をめざす

大会誘致をめざしながら体育協会としては競技力の向上、競技人口の拡大をめざし、行政としては財政的な支援・人的支援を考えていきたい。スポーツ事業を通して、多くの方が佐久市を訪れていただける環境を、行政と体協で整備していきたい。

#### 二 市民の健康増進への寄与

世界最高都市を標榜している佐久市。競技部と連携しながら体育協会が健康面で果たしている貢献度は高い。日常的に取り組まれているスポーツ事業が競技団体との連携により、一層高まることを期待したい。

#### 三 法人化による事業の拡大

NPO法人としてあゆみを進めるならば、収益事業が容易になる。その収益を通してスポーツ事業の拡大も可能になってくる。

以上3視点を絡ませながら、推進を支えるスポーツ施設整備の方向にも触れ、佐久市の発展に対する熱い思いと体協への期待を講話いただきました。

（文責 体協事務局池田）

### 総務委員会・理事会

総務委員会では、土屋東一郎法人化検討委員会委員長から、「様々な法人格を検討した結果、NPO法人でいく」ことが報告され、清水浩会長はじめ総務委員から承認を受けました。

引き続き行われた理事会においては、伊坂倉一総務委員長より次の内容の報告を受けた。

#### （概要を掲載）

「昨年理事会で法人化の方向性が決まり、検討委員会を設け法人格の検討をすることになった。本日、第三回総務委員会において、土屋東一郎委員長から、第一回検討委員会、幾種かの法人格を比較検討する中で、NPO法人が良いと決めた。」

続けて、体育協会堀籠秀幸事務局長より経緯の概要報告がされました。

「平成二十六年十月二十九日



の理事会において、佐久市体育協会の新たな方向（案）を提示した。その案は、『法人各を持つこと』『体育施設の指定管理者となること』である。

理事会では、平成二十八年度を目途に法人化されるよう平成二十七年五月予定の定期総会で、『法人化設立』の意志決定を行う、ということであった。また、法人の種類については、『法人化検討委員会』を設立して検討していくということでした。

そして、検討委員会では、一般社団法人、一般財団法人及びNPO法人の三つの法人格を検討し、特定非営利活動法人（いわゆるNPO法人）とすることを決め、本日、総務委員会に報告し、ただいま理事会に報告をしていたところでした。

今後は、お手元の資料『特定非営利法人（いわゆるNPO法人）の設立手続きの流れ』に沿って進めていきます。

五月の定期総会で『設立意志を諮る』十月頃『設立総会開催』平成二十八年三月までには、『法人設立登記』をしたい。」

この報告を受け、土屋清理事長進行のもとで質疑を受け、参加された理事の皆様提案されたことの承認を受けました。

（注）堀籠事務局長より報告された設立手続きの流れは、四ページ「佐久市体育協会整備に向けて（中間報告）」をご参照下さい。



## 佐久市・静岡市親善

### スポーツ交流会

毎年、佐久市と静岡市清水区で交互に開催している交流会が、今年度は、十一月八日・九日の二日間の日程で家庭婦人バレーボール・ソフトテニス・少年野球の三競技で行われました。

バレーは清水区二チーム、佐久市は「長土呂」「みつくす」の二チームによる変則リーグ戦が行われ、コート上で互いの技とチームワークを競いあいました。

ソフトテニスは両市一チームずつでの対抗戦が行われ、なかなか雰囲気の中にも熱戦が繰り広げられました。

少年野球は清水区一チーム、佐久市は東スポーツ少年団一チームにより、昼間の白熱した試合の後を受け、夜はホームステイで交流を盛り上げました。

また、第二部の交流会では、お互いのスポーツ振興事業を支える基盤を理解しある有意義な二日間となりました。



## 祝 新佐久市誕生十周年

### 第八回佐久市小学生駅伝大会

十一月二十二日（土）三十四チーム百九十四人の参加を得て駒場公園内で開催されました。

六人によるチーム編成を基本とし、タスキリレーを通して、「自分への挑戦・六人の絆を繋げる」ことにより、走る楽しさを味わうこと、そして、市内十六小学校の連携と親睦を図ることを目標としています。

市内全小学校からの参加とはなりませんでしたが、学級単位・男女混合・学年を超えての編成・陸上クラブ・少人数による編成等多様な特徴を持つチームの参加があり、秋空の元で一人千二百mの距離を、沿道の保護者や仲間の声援を受け、元気一杯な姿を見せていました。

今年度は長野県市町村対抗小学生駅伝大会佐久市代表選手選考会を兼ねており、個人の記録をもとに、男女三人ずつを選考し、二月より毎週土曜日陸上競技場で練習を開始しました。



## 第四十八回佐久市民スケート大会

### 会兼第二十六回銀河連峰星の町スピードスケート親善大会

一月三日（土）相模原市から二十二名の参加を得て、佐久市や周辺町村の小学生を含め総勢六十八名により競技が行われました。

最年少は小学校一年生。三百mの距離を一生懸命滑る姿には感動させられました。高学年や中学生になるとさすがにスケイティングが上達しており、良いリンクコンディションの中で、三人の選手が大会新記録をマークしました。また、最高齢は七十歳をはるかに超える男性。劣えぬ滑りにこちらも感動させられました。市民祭ならではのシーンでもありましたが、市内小中学校におけるスケート授業や教室の減少等に伴うスケート愛好者が少なくなり、参加者減が課題。来年度の参加者増を期待します。



## 佐久市民弓道大会

秋空がとても清々しい十月の体育の日に、駒場公園弓道場におきまして、佐久市民弓道大会が毎年盛大に開催されます。

この大会は、市内の弓士は基より近隣の高校生も多く、毎回百五十名近い参加者があります。

昨年は第四十回の記念大会であり、参加者が、「明るく・楽しく・元気」に弓道大会を盛大に開催することができました。

これからも趣向を凝らした大会を企画しておりますので、沢山の方のご参加をお待ちしております。

尚、弓道を体験してみたい方は、お気軽に弓道場をお尋ねください。毎年五月に初心者弓道教室も開催されております。



## 佐久市民祭卓球大会

平成二十六年十二月七日（日）

に佐久市民総合体育館において佐久市民体育祭卓球大会が行われました。信濃毎日新聞などメディアにお願いし、参加を募ったところ、下は小学三年生から上は七十歳越えの大ベテランまで大勢の参加を頂きまして、総勢二百三十名の大会となりました。

昨今卓球業界では、福原愛選手や石川佳純選手の活躍と共に中学生の伊藤美誠・平野美宇両選手が世界で活躍するなど、卓球愛好者に大変いい刺激を与えております。その影響か、若い選手が多く卓球を始め、また、シニアの方達も、また卓球をやってみようと戻ってこられております。

我々卓球部員もいかに参加者を増やすか、という命題に答えるべく日々奮闘しております。

この大会もエンジョイ卓球の部を新設し、初心者でも気軽に楽しめる部門を初めての試みとして行いました。まだ八名の参加と大変少なかったのですが、手応えを感じております。

佐久市体育協会と連携し、更に充実した大会にしたいと考えております。





## バドミントン

### 全国大会に出場して

第二十三回全国小学生バドミントン選手権大会が、平成二十六年十二月二十四日（水）～二十九日（月）新潟市で開催されました。全国大会は、都道府県対抗団体戦と個人戦の二種目で行われ、長野県メンバー六名のうち三名（磯部太志、関口日向、田嶋聡哲）が長野県選考会でシングルスとダブルスで優勝に出されました。（ともにオール佐久スポーツ少年団所属）

我がオール佐久スポーツ少年

団からの全国大会出場者の輩出は六年ぶりで、また、今回のように三名が一緒に出場する快挙は初めてのことです。

全国大会では、一回戦秋田県に三対〇で勝利しましたが、二回戦では強豪鹿児島県に〇対三で惜敗しました。ただ、長野県男子の一回戦突破は三年ぶりでしたので、本当に良く戦ったと思います。この経験を糧に、更なる飛躍を誓い、日々の練習に打ち込んでいきます。



### 船越義珍杯第十三回少年世界空手道選手権大会に参加して

岩村田小学校四年 加藤大誠

船越義珍杯を知った時から、その舞台に立つことが僕の夢になりました。だから、出られることになった時は本当にうれしかったです。

十月十七日、日本武道館

十歳の部本番前はとても緊張したけど、自分を信じて思い切り打ったエンピ。結果は二位で悔しかったけど、頑張れたのは、先生や道場のみんな、家族の支えのおかげです。

## 第五十回記念長野県

### 市町村対抗ゴルフ大会

#### 三十七年振りに優勝！

平成二十六年十月に行われた第五十回記念長野県市町村対抗ゴルフ大会で、昭和五十二年の第十三回大会以来、実に三十七年振り二度目の優勝となりました。各選手は、佐久市体協ゴルフ部の伴野剛文さん、田中孝幸さん、森泉哲夫さん、森角聡さんの四人で、合計スコア166での快挙であります。

同大会決勝は、県内四地区の予選を勝ち抜いた四十チームが一チーム四人のスコアの合計で順位を争う競技です。

一回目の会場と同じ諏訪湖カントリークラブで開催された今年の大会は、雨と濃霧により、三十m先が見えない悪天候の中で、9ホールパー36に短縮となり実施されました。選手全員



が佐久の看板を背負い、ゴルフ部の結束につながる優勝だと思っています。

体協ゴルフ部は、市民ゴルフ大会、ゴルフ教室、JGAジュニアゴルフ大会を支援し、ゴルフの拡大・普及に努めております。

### 「ねりんピック」栃木

#### 2014大会」に参加して

##### ゲートボールチームなごやか

佐久愛球会の推薦で、十月四日より七日に宇都宮市の陸上競技場で開幕し、県内二十市町村で行われ、各県と二十政令都市の選手団、六十代～九十代の約一万人が競う第二十七回全国健康福祉祭栃木大会に長野県代表として出場しました。

十月三日に佐久市発、同日夜宿舎にて結団式、四日に常陸宮ご夫妻を迎えた開会式では、一万人が入場行進しました。ところが、五日、六日はうってかわって手公が崩れ、競技場の水はけが悪く、水田化してしまい、競技中止となり、長野県代表ゲートボールチーム小布施となごやかの二チームは、七日に長野に帰りました。県代表として出場した縁で、佐久市のなごやか



チームと小布施チームは、これを契機にお互い交流の場を設け、切磋琢磨し、再来年以降の出場をめざしたいと思っています。

最後に大会参加にあたり、関係各位に多大なご協力ご支援をいただき、有難うございました。各位に感謝いたします。

## トピックス

法人化へ向けて、正副会長・法人化検討委員・事務局職員で東御市に視察へ行ってきました。



大会に出て船越先生の思いが世界中に伝わっていること、言葉や文化が違っても、空手道でつながっている仲間が沢山いることをうれしく思いました。世界大会は夢みたいな場所でした。また、あの場所に通って今度こそは世界チャンピオンになりたいです。

## 県大会以上の成績

### 空手道部



- 第15回長野県ジュニア空手道選手権大会  
平成26年9月14日（日）駒ヶ根市武道館  
小学6年女子組手の部 鈴木日和（岩村田小） 準優勝  
小学6年男子形の部 小林理央（岩村田小） 3位  
小学4年女子組手の部 望月利咲（千曲小） 3位  
小学4年女子形の部 小林来風（岩村田小） 準優勝  
望月利咲（千曲小） 4位  
小学4年男子組手の部 市川颯雅（田口小） 4位  
小学4年男子形の部 加藤大誠（岩村田小） 準優勝

以上4位以内選手は北信越小中空手道選手権大会への出場権を得る。

- 船越義珍杯少年世界空手道選手権大会  
平成26年10月17日（金）日本武道館  
10歳男子形の部 加藤大誠（岩村田小） 準優勝

- 北信越小中空手道選手権大会  
平成26年10月19日（日）松本市総合体育館  
小学4年女子組手の部 望月利咲（千曲小） 準優勝  
小学4年女子形の部 小林来風（岩村田小） 3位  
小学4年男子形の部 加藤大誠（岩村田小） 優勝

- 北信越空手道選手権大会  
平成26年11月16日（日）松本市総合体育館  
一般組手の部 三苫雄大（佐久協会） 4位  
小学4年女子組手の部 望月利咲（千曲小） 優勝  
小学4年女子形の部 小林来風（岩村田小） 3位  
小学4年男子形の部 加藤大誠（岩村田小） 優勝  
小学3年女子形の部 小林凜珠（岩村田小） 4位

### バドミントン部



- 第19回全国小学生バドミントン都道府県団体対抗代表選手選考会 平成26年9月 日（ ）  
男子シングルス 磯部太志（ホル佐久スポ少） 優勝  
男子ダブルス 田嶋聡哲（ホル佐久スポ少） 優勝  
関口日向（ホル佐久スポ少）

- 第23回全国小学生バドミントン選手権大会都道府県団体戦  
平成26年12月25日（木）26日（金）新潟県  
1回戦 長野県 3-0 秋田県  
2回戦 長野県 0-3 鹿児島県  
磯部太志、田嶋聡哲、関口日向の3名が出場

### ゴルフ部



- 第50回記念長野県市町村対抗ゴルフ大会  
平成26年10月22日（水）諏訪湖カントリークラブ  
団体戦 優勝 スコア166  
選手：伴野剛文、田中孝幸、森泉哲夫、森角 聡

- 長崎がんばらん国体 長崎国際ゴルフ倶楽部  
平成26年10月12日（日）～14日（火）  
個人戦 田中孝幸 111位 スコア80  
団体戦 47位 スコア246  
選手：伴野剛文、田中孝幸、森泉哲夫、森角 聡

### 卓球部



- 長野県卓球連盟杯（小諸市総合体育館）  
男子団体 3位 佐久卓振会（武川、小相沢、小山）  
3位 佐久TTC（小野瀬、浅川、大工原）  
女子団体 3位 佐久TTC（高橋、小林、新海）

- 長野県ラージボール卓球大会（安曇野市堀金体育館）  
団体 優勝 小相沢、小山（佐久卓振会）  
武井（佐久クラブ）高橋（佐久TTC）  
男子50歳 優勝 小相沢徳一（佐久卓振会）  
女子50歳 優勝 武井裕子（佐久クラブ）  
女子40歳 2位 高橋和美（佐久TTC）  
男子一般 3位 小野瀬和男（佐久TTC）  
男子80W 2位 小相沢（佐久卓振会） 小野瀬（佐久TTC）

- 男子100W 2位 大工原、小山（佐久卓振会）  
女子100W 2位 武井（佐久クラブ）高橋（佐久TTC）  
混合80W 2位 小山（佐久卓振会）小平（佐久TTC）  
混合100W 3位 小相沢（佐久卓振会）高橋（佐久TTC）

- 長野県健康福祉祭（南長野運動公園）  
男子100W 3位 小相沢、小山（佐久卓振会）

- 信州チャレンジスポーツDAY2014（塩尻市櫛川屋内運動場）  
団体 3位 赤座、佐藤、小松、岩松、新海、小林（佐久TTC）  
小山、湯瀬（佐久卓振会）  
出間、平林（すみれクラブ）

- 長野県スポーツ少年団競技別交流会（塩尻市櫛川屋内運動場）  
小学生男子 2位 佐久卓振会 Jr（長谷川、笠原、佐藤航、佐藤海）

- 長野県ホープス選抜卓球大会（岡谷市民総合体育館）  
小学生3年 3位 佐藤航希（佐久卓振会 Jr）  
小学生5年 3位 佐藤海翔（佐久卓振会 Jr）

- 全日本卓球選手権長野県予選（岡谷市民総合体育館）  
カブの部 3位 佐藤航希（佐久卓振会 Jr）

### レスリングの部



- 第15回北信越少年少女レスリング選手権大会  
第11回北信越少年少女レスリング選手権大会  
平成26年11月8日（土）～9日（日）いしかわ総合スポーツセンター  
5県選抜チーム対抗戦 優勝 長野県チーム  
幼年 19kg級 優勝 依田朋樹（浅間幼稚園年長）  
1,2年 24kg級 優勝 関 直人（岩村田小2年）  
1,2年 28kg級 優勝 依田晴樹（高瀬小2年）  
3,4年 26kg級 優勝 井上雄星（岩村田小4年）  
5,6年 36kg級 2位 白鳥夏希（浅科小5年）  
中学生女子 57kg級 優勝 井出千晴（佐久長聖中3年）

- 第5回東京都知事杯全国中学選抜レスリング選手権  
平成26年11月23日（土）～24日（日）  
駒沢オリンピック公園総合運動場体育館  
57kg級 3位 井出千晴（佐久長聖中3年）

- 第26回長野県少年少女レスリング選手権大会  
平成26年12月14日（日）（北佐久農業高校体育館）  
幼年B 2位 依田朋樹（浅間幼稚園年長）  
1,2年 軽量 優勝 井上いまり（岩村田小2年）  
1,2年 中量 優勝 関 直人（岩村田小2年）  
1,2年 重量 優勝 依田晴樹（高瀬小2年）  
3,4年 軽量 優勝 井上雄星（岩村田小4年）  
5,6年 中量 優勝 白鳥夏希（浅科小5年）

### 支部活動結果



- 第46回望月青少年剣道大会小学生個人戦の部（P6に続く）  
1年生男子 優勝 依田大輝（協和育成会）  
2年生男子 優勝 佐藤老樹（本牧育成会）  
3年生男子 優勝 菊池尚史（佐久市剣道スポーツ少年団）  
4年生男子 優勝 太田京平（佐久市剣道スポーツ少年団）  
5年生男子 優勝 井出基嵩（興武館丸山道場）  
6年生男子 優勝 高山哲治（佐久市剣道スポーツ少年団）  
1年生女子 優勝 佐藤結菜（本牧育成会）  
2年生女子 優勝 豊永夏帆（臼田少年剣道クラブ）  
3年生女子 優勝 太田桃子（佐久市剣道スポーツ少年団）  
4年生女子 優勝 花里心音（佐久市剣道スポーツ少年団）  
5年生女子 優勝 三辻帆海（佐久市剣道スポーツ少年団）



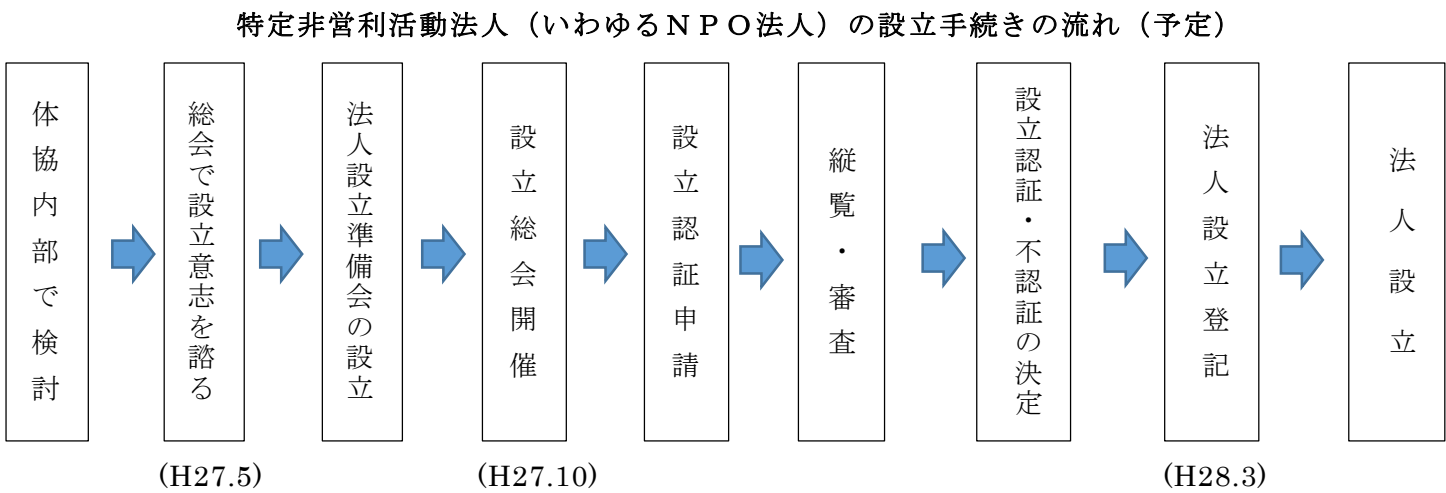
…… 佐久市体育協会組織整備に向けて……  
<<<中間報告>>>

初めに  
佐久市では「生涯スポーツの向上を図るためには、陸上競技場を始め、各種スポーツ施設の充実を進めるとともに、スポーツ人口の拡大と競技力の向上を図る必要があり、今後様々な市民のニーズへの対応にあたり、佐久市にあったスポーツ振興を図るため、佐久市体育協会の組織体制を早急に整備する必要がある。」と考え、平成26年度から体育協会事務局の充実を図るため、専従職員の人件費及び事務費を補助し、支援をすることになりました。そこで、佐久市体育協会では特別会計を設け、これに対応してきました。  
以下、その経過について報告します。

経過  
平成26年度、事務局では「事業の現状把握・課題整理」に着手し、「先進地視察・課題整理」を経て「体協体制整備構想策定」へと検討を進めてきました。  
**その検討を受け**  
平成26年10月29日、佐久市体育協会理事会において、「佐久市体育協会組織体制整備の一方向」と題し、体育協会の新たな方向（案）を提示しました。  
**その案は**  
「法人格を持つ」ことと「佐久市体育施設指定管理者となること」です。  
「法人格を持つ」ことでは、5つの「変わること・メリット」と「変わらないこと」を説明しました。  
「変わらないこと」それは、  
1 基本的には現組織と概ね変わることはない。  
2 定款は、法人格に合う定款とするが、現規約精神を大きく変えることはない。  
3 各支部活動や各競技部諸事業への補助金は現行を引き継ぐ。  
ことです。  
「佐久市体育施設指定管理者となる」ことでは、4つの「メリット」と「課題・大事にすること」を説明しました。  
「課題・大事にすること」それは、  
1 利用者サイドを大事にしながら、これまで佐久市体育課が市民・競技団体と培ってきた貸与に関わる信頼関係を引き継ぐこと。  
2 特定の競技部・団体が優先的にならないようにすること。  
です。  
そして、本協会として考えられる法人格は、NPO、一般社団及び一般財団の3法人であると説明しました。

理事会の決定事項  
理事会に先立つこと2回の総務委員会の審議状況を示す中で、理事会の決定事項は次の通りです。  
1 平成28年度を目途に法人化されるよう平成27年5月（予定）の定期総会で「法人設立」の意志を諮る。  
2 法人の種類については、「法人化検討委員会」を設立し、検討していく。  
  
そして、検討委員会では  
地域性を考慮する中で各副会長を中心とした7名の理事が検討委員会委員に選任され、協議を行ってきました。  
その中で、委員会での決定事項は次のとおりです。  
1 法人の種類は、「特定非営利活動法人（NPO法人）」とする。

今後は  
次の「特定非営利法人（いわゆるNPO法人）の設立手続きの流れ」に沿って進めて参ります。



これからも佐久市体育協会新組織に向けて、ご理解ご協力をお願いします。

## 支部活動

### 新佐久市誕生十周年記念

#### 第四十六回望月青少年剣道大会

平成二十七年二月二十二日  
(日) 百二十三名の剣士の参加を得て、開催されました。

この大会は、四十六年の伝統を誇り、日頃剣道を通して心身を鍛練している青少年が一堂に会すること、親睦を図り、青少年の健全育成に寄与することを目的としています。

#### 【団体戦】

小学生男子 興部館丸山道場  
小学生女子 市剣道スポーツ  
中学生男子 野沢中A「少年団」  
中学生女子 浅間中A

### 長野県ママさんバレーボール連盟佐久支部三十周年記念

昭和六十年に佐久支部が設立され、早三十年。「女性の手で大会運営」という言葉が定着した中で、更に進化した「佐久支部」が無事三十周年を迎えることができました。これも、偏に関係各位の皆様のご協力のもと、充実した支部として今日に至りましたことを、心より感謝申し上げます。

清水顧問をはじめとする諸先輩方が築き導いてくださった佐久支部は、県連盟内でも皆から羨ましがられる程団結力の強い支部となりました。平成二十二年に「県連」今年は「れっちゃん杯」と、二つの佐久大会を開催してみ、理事さんはじめ役

#### 【個人戦 中学生の部】

男子一年生 荻原泰輝(望月中)  
男子二年生 井出裕貴(浅間中)  
女子一年生 鷹野七海(浅間中)  
女子二年生 赤石美空(浅間中)



#### 第十回浅科地区綱引き大会

平成二十七年二月二十二日(日) 各区小学生九チーム、七十三名の参加を得て、浅科中学校体育館で開催されました。この大会は、およそ三十年の歴史を数え、かつては大人の部を含めた地域あげての大会でありました。今後も地域の健全育成の一事業として伝統を守っていきます。

#### 【小学生の部】

優勝八幡レッド 準優勝上原  
第三位八幡パープル

#### ※この他の参加チーム

塩名田ハッピーズ 塩名田ドリームズ  
御馬寄リトルファイターズ 舟久保FKB 下原っ子レイズ 下原っ子ブレイズ

役員も若返りが進んでおりますが、伝統を守りつつ四十周年に向け、更に支部が発展することを願い、三十周年のご挨拶と致します。

員の皆さん、そして会員の皆さんが分担された仕事を責任もってこなし、多くの県内チームの方々を温かく迎えてくださり、両大会が盛大に行われたことをうれしく思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

#### 「生涯バレー」を合い言葉に

「全国いそじ・ことぶき・おふく」と、オールドパワー全開の佐久支部ですが、仲間との絆を大切にし、粘り強くボールを繋ぐ姿を参考にしながら、全国ママさん・冬季大会と全国への切符を手にするチームを送り出すにはありませんか。バレーが続けられることを家族に感謝し、大会で一つずつ勝ち進む喜びをかみしめながら、チーム作りに磨きをかけていただきたいと思います。



## お知らせ

### 新佐久市誕生十周年記念

#### 第五十三回佐久鯉

#### マラソン大会

期日：平成二十七年五月四日(月)

コース：駒場公園発着

主催：佐久市観光協会

主管：佐久陸協、体協陸上部

素晴らしいゲストを招いての記念大会です。申込は佐久市観光協会・市役所各支所建設係・佐久市総合体育館 各窓口

【ゲスト紹介】

上野裕一郎

所属：DONA陸上部

佐久市平井生まれで、2020年の東京オリンピックをめざしています。

塚田真希

元日本女子柔道代表選手

アテネオリンピック金メダル

北京オリンピック銀メダル

奮ってご参加ください。

### 新佐久市誕生十周年

#### 第四十八回佐久市強歩大会

期日：平成二十七年四月

二十五日(土)

二十六日(日)

※例年より一週間遅い開催となります。

申込は、三月十三日で締め切りとなります。

佐久市体育協会は後援団体として運営に協力をしていきます。多くの胎教役員や部員の皆様のご協力をお願いします。

#### 編集後記

関係各位の皆様方のご協力とご理解によりまして、今年度第二号通算第十七号の機関誌を発行することができましたことを心よりお礼申し上げます。

市民の体力と健康増進の為、本年度も各競技部の皆様のご協力により寄与できましたことを厚くお礼申し上げます。特に県大会、全国大会等の出場報告があり、関係する皆さんのご尽力に感謝致します。

日頃、佐久市体育協会にご支援ご協力いただいている賛助会員の皆様方に感謝とお礼を申し上げます。

これからも体育協会として、法人化を進め、世界最高健康都市をめざす佐久市のスポーツ振興の中核として、市民のスポーツ充実に精一杯努力をしていく所存ですので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

編集委員長 丸山俊雄